

個別施設計画

策定年月 | R3.1

施設名	高輪公舎	所在地	東京都港区高輪3-14-21		
敷地面積	1,798.06 m ²	棟数	1 棟 (計画記載対象 1 棟)		
延床面積	1,415.00 m ²		※対象は200m ² 以上の建物(車庫、倉庫等は500m ² 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	公務の円滑な運営に資するため、首都圏に勤務する県職員等の住居の用に供する施設				
【想定される自然災害】					
予想震度 6強		津波	—	浸水	—
建築規制	市街化区域、第1種中高層住居専用地域 建ぺい率60%、容積率300%				
エネルギー使用量 (2019年度)	電気 7,476 kwh	ガス — m ³	水道 12 m ³	燃料 (—) — ℓ	
管理上の 特記事項	敷地内未利用地 なし 敷地内貸付地 あり(公益財団法人岡山県育英会)				

1 施設内建物の概況

名称	高輪公舎				
築年(西暦)	1968年				
構造	鉄筋コンクリート造 4階				
建築面積	363.47 m ²				
延床面積	1415.00 m ²				
主要な用途 (室名等)	居室 20室 (@63.64m ²)×4室 (@50.84m ²)×16室				
主要な設備 (屋外を含む)	給排水設備				
利用状況	高				
耐震性 ※1	有				
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適			
	中性化 ※3	適			
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適			
	地盤沈下 ※5	適			
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	外壁				

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≧0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

2. 対応方針

(1) 施設全体の方針

老朽化の進んだ建物について修繕・改修を行い、使用を継続する。

(2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
高輪公舎	外壁の改修を実施する。

3. 施設全体のスケジュール

(概要)

劣化が進んでいる設備等について順次更新を行う。

(単位: 億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
高輪公舎	設備等の定期更新(修繕・改修を含む)					外壁					

4. 概算費用

--